

環境対応型  修復洗浄剤

# alesrefre

## アレスリフレ

### 建造物のあらゆる素材を修復するアレスリフレシリーズ

#### 高い修復洗浄効果

塩酸でも落ちない外壁タイルの汚れを高い洗浄力で容易に分解。さらに、今まで満足のいく修復ができなかったアルミ素材等に対しても、非常に高い洗浄力を持つ専用洗浄剤を開発。

#### 優れた施工性

ポリッシャー等を必要とせず、短時間の簡単な手作業で、優れた修復・洗浄を実現。

#### 環境・人体にやさしい

洗浄剤特有の塩酸を含まず、シンナーも用いないオール水性製品による高い安全性。F☆☆☆☆等級に相当するホルムアルデヒドフリー。(F☆☆☆☆は、国土交通省が定めるホルムアルデヒド放散等級表示の最高基準。)

アレスリフレ



#### タイル用クリーナー

環境にやさしく、外壁タイルを美しく洗浄します。

アレスリフレ



#### アルミ用クリーナー

アルミのサビや汚れを修復洗浄します。

アレスリフレ



#### ステンレス用クリーナー

ステンレスのサビや汚れを修復洗浄します。

アレスリフレ



#### フッ素被膜保護剤

チョーキングを修復し、新たな汚れも防止します。

アレスリフレ



#### 強力拭き取りクリーナー

拭き取るだけで頑固な汚れを除去します。

アレスリフレ



#### 御影石用クリーナー

汚れを除去し御影石の風合いを取り戻します。

アレスリフレ



#### エフロ除去剤

塩酸を使わずにエフロを溶解除去します。

アレスリフレ



#### 中性サビ除去剤

建築素材を傷つけずサビを分解除去します。

アレスリフレ



#### プライマー除去剤

プライマーやエポキシ樹脂を除去します。

— タイル用クリーナー —  
**アレスリフレ TI**  
<959-001>

**環境にやさしく、外壁タイルを美しく洗浄します。**

従来タイル洗浄に使用されていた塩酸を全く含まずにエフロ（白華）を除去し、タイルの素材を傷めずに、本来のツヤと美しさを取り戻します。塩酸使用によるタイルの黄変や塩素ガスの発生がありません。

**TI**  
TILE  
CLEANER

## 特 長

- 塩酸を含んでいないので施工による二次トラブルを大きく軽減することができます。
- 有毒ガスの発生がなく集合住宅でも安心です。
- 環境負荷が少なく、作業の安全性・効率性が高まります。
- 釉薬付きタイルでは表面の釉薬を侵さず洗浄できるのでツヤが残ります。
- シーリング材のブリードの汚れも簡単に除去できます。

**TI**  
TILE  
CLEANER

## 用 途

- 外壁や床等のタイルのリフレッシュ。



外壁タイルの著しい汚れの洗浄



磁器タイル



レンガ調タイル



磁器タイル(釉薬付き)

# 施工要領

## 1 テスト洗浄

事前に目立たない部位で、原液によるテスト洗浄を行い、異常がない事を確認してください。

- 薬剤が付くとエッチングされる部材(植栽・ガラス・サッシ等)もあるため、周辺部材にもエッチングテストを行い養生範囲を決めてください。



## 4 洗浄

アレスリフレTIを、アレスリフレモップでタイル面に塗布し擦り洗いをしてください。

- 「薬剤1 : 水3~5」の比率で希釈し、汚れ落ちの程度に合わせて調整してください。
- アレスリフレTIを塗布してから、30秒程度経過させてから擦り作業を行うと、汚れが分解され易く作業効率が高くなります。
- 薬剤を塗布したまま放置しないでください。



## 2 養生

植栽・ガラス等の不具合が予測される部材には、アレスリフレTIがかからないよう養生してください。

- 五月やつつじ等、抵抗力の弱い植物には特に注意してください。
- 夏季に養生をする場合は、養生により内部が高温とならないように、白の養生シートを用いたり、風通しを良くする等の工夫をしてください。



## 5 擦り洗い

4洗浄で汚れが落ちない場合は、タイル洗浄用の各種パッドを用い擦り洗いをしてください。

- 汚れが落ち難い場合は、アレスリフレTIの濃度を上げ洗浄してください。
- 目地についても、同様に擦り洗いをしてください。



## 3 水養生

洗浄対象部位及び、洗浄剤が付着する可能性のある部位に対して、水をかけてなじませてください。

- ガラス・アルミサッシ等には、養生もしくは水養生を必ずしてください。
- アレスリフレTIがかかった場合は、早めに水で洗い流してください。



## 6 水洗い

最後に、水で洗浄面を洗い流してください。

- 目地等についても、アレスリフレTIが残存しないように、入念に水洗いしてください。(作業環境によって、水洗いができない場合は、濡らしたウエスを用い、洗浄面に薬剤が残存しないように、入念に拭き上げてください。)

容量	300g 容器	4kg 容器
作業可能目安 (㎡ / 容器)	4.5~9	66~130
希釈	なし	水
希釈倍数	—	薬剤 1 : 3~5 水
使用工具	塗付・擦り洗い アレスリフレモップ・各種パッド	

- 作業可能目安(㎡/容器): 素地の状態によって標準値を超えることがあります。
- 希釈倍数: 汚れの状態がひどい場合は希釈率を下げてください。

※300g 容器は、既調合無希釈タイプになります。

【注意事項】 使用前に、必ず施工要領書をご確認ください。

※特殊タイル (パールタイル・ラスタータイル) やプリントを接着しているタイルには使用しないでください。

※タイル面に成分が残存した状態で塗装をした場合は、付着不良の原因となるため、洗浄後の塗装は推奨いたしません。

※タイル張替え補修などを行った場合、目地セメントの白化抑制措置を行った上でアレスリフレTIの洗浄を行ってください。



歩道のタイル



— アルミ用クリーナー —  
**アレスリフレAL**  
<959-002>

## アルミの汚れを修復洗浄します。

アルミ素材の電蝕による黒焼けや花咲きを修復し、素材本来の風合いを取り戻します。アルマイト加工を傷めず質感を失いません。アルミ手摺り等を修復することにより資産価値を上げることが出来ます。



キズやサビによる汚れの洗浄

## AL ALUMINUM CLEANER 特長

- アルミニウム素材の電蝕による黒焼け・花咲きを除去します。
- 素材面を殆ど傷めることなく、アルミ本来の風合いを取り戻します。
- 有機酸(乳酸・クエン酸)を主成分とし、環境に配慮した修復洗浄剤です。(有機酸は、生分解性に優れた素材にやさしい酸です。)

## AL ALUMINUM CLEANER 用途

- マンション・ビルのアルミサッシ。
- 廊下のアルミ手摺り・面格子。
- アルミパネル等の建築物の外装材。
- カーテンウォール外壁のアルミマリオン。
- アルミ製ガラリ(通風口)。



アルミサッシの点サビ



アルミサッシ(シルバー)



アルミ面格子(ブロンズ)

# 施工要領

## 1 テスト洗浄

事前に目立たない部位で、テスト洗浄を行い、異常がない事を確認してください。

## 2 養生

植栽等、洗浄しない部位にアレスリフレALがかからないよう養生してください。

## 3 薬剤塗布

アレスリフレALをアレスリフレハンドモップ等で、洗浄対象部位に塗布してください。

- 薬剤を垂らさないように注意してください。
- 施工部位全面にムラなく塗布してください。
- アレスリフレALは無希釈で使用してください。
- 薬剤を塗布したまま放置しないでください。

## 4 洗浄

アレスリフレALを塗布したアルミ面を、白パッドで擦り洗いしてください。

- 薬剤塗布後30秒程放置し、少し反応させてからパッドで擦ると汚れが落ちやすくなります。
- あまり強く擦らないで、軽めに擦る回数を増やしてください。
- 茶パッドの方が効率は良いが、素材を傷つけないように注意してください。
- 汚れが落ちない場合は、もう一度**3薬剤塗布**からの作業を行ってください。

## 5 ウェス拭き

水ウェスで汚れと薬剤を拭き取ってください。

- 薬剤が残らない様に、入念に拭き取ってください。
- 清潔なウェスを多数用意してください。
- 水ウェスでの拭き取り後、乾いたウェスで拭いてください。

## 6 フッソ皮膜処理

アレスリフレFを洗浄面に塗布し、乾いたウェスで拭き上げてください。(使用の際はアレスリフレFの注意事項をご参照ください。)

- アレスリフレFは、2倍程度に水で希釈したものを使用してください。
- 洗浄面が必ず乾いている状態で拭き上げてください。(降雨時は施工不可能)
- 清潔な乾いたウェスを多数用意してください。
- アレスリフレFは、乾いたウェスで擦ることにより被膜を形成します。

容量	300g 容器	4kg 容器
作業可能目安 (㎡ / 容器)	3~6	57~80
希 釈	希釈なし	
使用 工 具	シルバー	ブロンズ・他
白色のパッド	○	○
茶色のパッド	△	×

- 白色のパッド…住友3M スコッチライト ルフトパッド No.8440(白)
- 茶色のパッド…住友3M スコッチライト ルフトパッド No.7447(茶)業務用
- 作業可能目安(㎡/容器): 素地の状態によって標準値を超えることがあります。

※既調合無希釈タイプになります。

【注意事項】使用前に、必ず施工要領書をご確認ください。

※薬剤がかかると影響を受ける物(ガラス・サッシ・植栽等)もあるため、必ず事前に影響を確認し必要に応じて養生してください。

※粗いパッドを使用すると、キズが付く恐れがありますのでご注意ください。

※素材が、ブロンズ色や黒色等濃色の場合は、素材を傷つける恐れがあるため、茶色パッドは使用しないでください。また、アレスリフレFのみの作業で十分綺麗に修復できる事があるので、まずテストしてみてください。

※黒の艶消しアルミの修復の場合はアレスリフレFのカタログをご参照ください。

※素材が高温の場合は、散水等により温度を下げから作業してください。

※アルミの経年劣化が著しく、表面の保護層が減少している場合、アレスリフレALによりクリアー層がはかれるケースがありますので、必ず試験施工を行ってください。



高速道路遮音パネル

— ステンレス用クリーナー —  
**アレスリフレ ST**  
<959-003>

## ステンレスの汚れを修復洗浄します。

研磨剤や電動工具を用いることなく、簡単な手作業だけでサビを除去します。また、アレスリフレFを使用することでサビの再発生を抑制することができます。



## 特 長

- ステンレスのサビや汚れを除去します。
- 素材面を殆ど傷めることがなく、ステンレス本来の風合いを取り戻します。
- 有機酸(乳酸・クエン酸)を配合し、環境に配慮した修復洗浄剤です。(有機酸は、生分解性に優れた素材にやさしい酸です。)



## 用 途

- ステンレス(ヘアライン)手摺りのサビの除去。
- マンションビルのステンレスサッシのリフレッシュ。
- ステンレスの看板・メールボックス等のリフレッシュ。
- 玄関扉の蝶番のリフレッシュ。
- エレベーターのステンレス三方枠のリフレッシュ。



Before

After

サビの洗浄修復



ステンレス手摺り





# 施工要領

## 1 テスト洗浄

事前に目立たない部位で、テスト洗浄を行い、異常がない事を確認してください。

## 2 養生

植栽等、洗浄しない部位にアレスリフレSTがかからないよう養生してください。

## 3 薬剤塗布

アレスリフレSTをアレスリフレハンドモップ等で、洗浄対象部位に塗布してください。

- 薬剤を垂らさないように注意してください。
- 施工部位全面にムラなく塗布してください。
- アレスリフレSTは無希釈で使用してください。
- 薬剤を塗布したまま放置しないでください。



## 4 洗浄

アレスリフレSTを塗布したステンレス面を、白パッドで擦り洗いしてください。

- 薬剤塗布後30秒程放置し、少し反応させてからパッドで擦ると汚れやサビが落ち易くなります。
- あまり強く擦らないで、軽めに擦る回数を増やしてください。
- 素材を傷つける恐れがあるので、白パッドで作業を行ってください。
- 汚れが落ちない場合は、もう一度**3薬剤塗布**からの作業を行ってください。



## 5 ウェス拭き

水ウエスで汚れと薬剤を拭き取ってください。

- 薬剤が残らない様に、入念に拭き取ってください。
- 清浄なウエスを多数用意してください
- 水ウエスでの拭き取り後、乾いたウエスで拭いてください。
- 薬剤が残った場合は、素材によっては再びサビが発生するケースがありますので、入念に拭き取ってください。



## 6 フッソ皮膜処理

アレスリフレFを洗浄面に塗布し、乾いたウエスで拭き上げてください。

- アレスリフレFは、2倍程度に水で希釈したものを使用してください。
- 洗浄面が必ず乾いている状態で拭き上げてください。(降雨時は施工不可能)
- 清浄な乾いたウエスを多数用意してください。
- アレスリフレFは、乾いたウエスで擦ることにより被膜を形成します。

容量	300g 容器	4kg 容器
作業可能目安 (㎡ / 容器)	4.5~7.5	57~80
希釈	希釈なし	
使用工具	ヘアライン	鏡面
白色のパッド	○	○
茶色のパッド	△	×

- 白色のパッド…住友3M スコッチライト リフトパッド No.8440(白)
- 茶色のパッド…住友3M スコッチライト リフトパッド No.7447(茶)業務用
- 作業可能目安 (㎡/容器): 素地の状態によって標準値を超えることがあります。

※既調合無希釈タイプになります。

【注意事項】使用前に、必ず施工要領書をご確認ください。

※薬剤がかかると影響を受ける物(ガラス・サッシ・植栽等)もあるため、必ず事前に影響を確認し必要に応じて養生してください。

※粗いパッドを使用すると、キズが付く恐れがありますので注意してください。

※素材が、鏡面仕上げの場合は、素材を傷つける恐れがあるために、特に力を入れて擦らないでください。

※素材が高温の場合は、散水等により温度をさげてから作業してください。



ステンレス製避難ハッチ

# フッ素コート アレスリフレF

<959-005>

チョーキングを修復し新たな  
汚れも防止します。

素材に塗って拭きあげるだけでチョーキングした素材の質感を修復し、フッ素被膜が程よい光沢を生み出します。このフッ素被膜が新たな汚れの付着を強力に防止する画期的なクリーン&コーティング剤です。

F  
FLUORINE  
COAT

## 特 長

- 塗って拭きあげるにより汚れを落とし、フッ素被膜を形成し程よい光沢を生み出します。
- 素材を傷めることはありません。
- フッ素被膜が新たな汚れの付着を防ぐ保護効果を発揮します。

F  
FLUORINE  
COAT

## 用 途

- あらゆる塗装面(外壁パネル等)のチョーキング
- 艶消しブラックのアルミサッシ・手摺りのチョーキング
- 塩ビシート(玄関扉等)のチョーキングのリフレッシュ



Before

After

紫外線による表面白化の  
修復と表面保護



塩ビ被覆玄関扉



塗装配管



## 施工要領

### 1 テスト洗浄

事前に目立たない部位で、テスト洗浄を行い、異常がない事を確認してください。

### 2 養生

洗浄しない部位に、アレスリフレFがかからないように養生してください。



### 3 洗浄

アレスリフレFを、洗浄対象部位に塗布してください。  
 ●白パッドを使い擦り洗いしてください。  
 ●一度に50cm角ぐらいを目安に作業を行ってください。  
 ●「薬剤 1 : 水 1~2」の比率で希釈して使用してください。(塩ビは倍希釈(水)でお試しください。)  
 ●アレスリフレFは、乾いたウエスで擦ることにより被膜を形成します。



### 4 拭き取り

アレスリフレFが半乾きの状態で、乾いたきれいなウエスで十分に拭き取ってください。  
 ●仕上がりにムラがでる場合は、再度工程を繰り返してください。または、水ウエスで拭いた後、乾いたウエスで仕上げ拭きをしてください。

容 量	300g 容器	4kg 容器
作業可能目安 (㎡ / 容器)	3.5~7.5	60~100
希 釈	なし	水
希 釈 倍 数	—	薬剤 1 : 1~2 水
使用工具	塗付・研磨 白色のパッド	拭き上げ ウエス

- 白色のパッド…住友3M スコチアライト ルドパッド No.8440(白)
- 作業可能目安(㎡/容器):素地の状態によって標準値を超えることがあります。
- ※300g 容器は、既調合無希釈タイプになります。

【注意事項】 使用前に、必ず施工要領書をご確認ください。

- ※滑って危ない場所(床面・階段・廊下等)には使用しないでください。
- ※素材に水が染み込むもの(布・白木等)には使用できません。
- ※長時間、薬剤を放置しますと成分が分離することがありますが、性能に変化はありません。ご使用前に容器をよく振ってから使用してください。
- ※塗装面に使用する場合、配合成分の影響で細かいキズが入ることがあります。光沢の高い塗膜への使用は避けてください。
- ※タイル面への適用は、アレスリフレFの成分が残存しやすく白化を生じるケースがありますので塗布は避けてください。
- ※アルミ素材へ使用の際、アルミの経年劣化が著しく、表面の保護層が減少している場合、アルミ表層の微細な凹凸にアレスリフレFが残存し、降雨などの影響によって白化を生じるケースがあります。素材の劣化状況が確認できない大型パネルなどへのアレスリフレFの塗布は避けてください。
- ※ボトルタイプ(300g)は、既調合品ですので原液のままご使用ください。



焼付塗装看板

— 御影石用クリーナー —  
**アレスリフレ GR**  
 <959-006>

汚れを除去し御影石の風合いを取り戻します。

従来石材洗浄に使用されていた塩酸を全く含まずにエフロ(白華)を除去し、御影石の素材を傷めずに、石本来の風合いと美しさを取り戻します。塩酸使用による黄変や塩素ガスの発生がありません。



無機酸による洗浄後に起こるサビの発生

容 量	300g 容器
作業可能目安(m <sup>2</sup> /容器)	3~6
希 釈	なし
希 釈 倍 数	—
使用 工 具	塗付・擦り洗い アレスリフレモップ・石材用パッド各種

●作業可能目安(m<sup>2</sup>/容器):素地の状態によって標準値を超えることがあります。

※既調合無希釈タイプになります。

【注意事項】 使用前に、必ず施工要領書をご確認ください。

※石材が錆びている場合は、事前にアレスリフレ BL を用いて、サビ除去作業を行ったから、アレスリフレ GR をご使用ください。



## 特 長

- 御影石に染みついた頑固な汚れを除去します。
- 強い酸で石材表面を傷めて白くするのではなく、石本来の風合いを取り戻します。
- 簡単なサビ・エフロの除去にも効果があります。
- 環境を配慮した洗浄剤です。



## 用 途

- 商店街歩道・公園ベンチ・モニュメント等の御影石(ジェットバーナー仕上げ等)のリフレッシュ。



## 施 工 要 領

### 1 テスト洗浄

事前に目立たない部位で、原液によるテスト洗浄を行い、異常がない事を確認してください。

- 薬剤が付くとエッチングされる部材(植栽・ガラス・サッシ等)もあるため、周辺部材にもエッチングテストを行い養生範囲を決めてください。

### 2 養生

植栽・ガラス等の不具合が予測される部材には、アレスリフレGRがかからないよう養生してください。

- 五月やつづじ等、抵抗力の弱い植物には特に注意してください。
- 夏季に養生をする場合は、養生により内部が高温とならないように、白の養生シートを用いたり、風通しを良くする等の工夫をしてください。

### 3 水養生

洗浄対象部位及び、洗浄剤が付着する可能性のある部位に対して、水をかけてなじませてください。

- ガラス・アルミサッシ等には、養生もしくは水養生を必ずしてください。
- アレスリフレGRがかかった場合は、早めに水で洗い流してください。

### 4 洗浄

アレスリフレGRを、アレスリフレモップで御影石に塗布し擦り洗いしてください。

- 薬剤を塗布したまま放置しないでください。

### 5 擦り洗い

4洗浄で汚れが落ちない場合は、石材用の各種パッドを用いて擦り洗いしてください。

- 御影石はデリケートな素材のため、濃度の高い薬剤を使わないでください。

### 6 水洗い

最後に、水で洗浄面を洗い流してください。

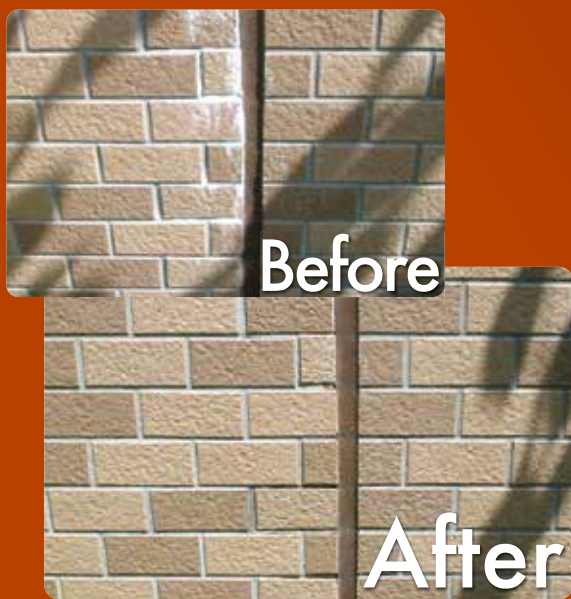
- 目地等についても、アレスリフレGRが残存しないように、入念に水洗してください。

作業環境により、水洗いができない場合は、濡らしたウエスを用い洗浄面を拭き上げてください。

エフロ除去剤  
**アレスリフレ EF**  
 <959-008>

塩酸を使わず安全にエフロを  
 溶解除去します。

従来石材洗浄に使用されていた塩酸を全く  
 含まずにエフロ(白華)を除去し、御影石の素  
 材を傷めずに、石本来の風合いと美しさを取  
 り戻します。塩酸使用による黄変や塩素ガス  
 の発生がありません。



磁器タイルに付着したエフロの除去

容 量	300g 容器	4kg 容器
作業可能目安(m <sup>2</sup> /容器)	1.5~3	40~100
希 釈	なし	
使用工具	擦り洗い 各種パッド	

●作業可能目安(m<sup>2</sup>/容器):素地の状態によって標準値を超えることがあります。  
 ※既調査無希釈タイプになります。

**【注意事項】** 使用前に、必ず施工要領書をご確認ください。  
 ※薬剤がかかると影響を受ける物(ガラス・サッシ・植栽等)もあるため、必ず事  
 前に影響を確認し必要に応じて養生してください。



## 特 長

- 石材・タイル面に染みついた強固なエフロを除去します。
- 塩酸を配合していない環境を配慮した薬剤です。
- 素材を傷めることなく本来の風合いを取り戻します。
- 劇薬ではありませんので、比較的安心して使用できます。



## 用 途

- 建築物の外装材に発生したエフロの除去。
- 浴槽・浴室に発生したエフロの除去。
- タイル等で仕上げた外部階段に発生したエフロの除去。



## 施工要領

### 1 テスト洗浄

事前に目立たない部位で、テスト洗浄を行い、異常がない事を確認してくだ  
 さい。

### 2 養生

植栽・ガラス等の不具合が予測される部材には、アレスリフレEFがかからない  
 よう養生してください。

- 五月やつつじ等、抵抗力の弱い植物には特に注意してください。
- 夏季に養生をする場合は、養生により内部が高熱とならないように、白の養  
 生シートを用いたり、風通しを良くする等の工夫をしてください。

### 3 薬剤塗布

アレスリフレEFを、洗浄対象部位に塗布します。

- 薬剤を垂らさないように注意してください。
- アレスリフレEFは無希釈で使用してください。
- アレスリフレEFを塗布したまま放置しないでください。
- アレスリフレEFはエフロと反応して炭酸ガスが発生します。

### 4 擦り洗い

薬剤を塗布したエフロ部分を、各種素材用パッドで擦り洗います。

- 薬剤塗布後30秒程放置させ、少し反応させてからパッドで擦ると汚れが落  
 ち易くなります。
- エフロ除去できるまで「薬剤塗布と擦り洗い」を何度も繰り返してください。

### 5 水洗い

最後に、水で洗浄面を洗い流してください。

- 目地等についても、アレスリフレEFが残存しないように、入念に水洗してく  
 ださい。
- 作業環境により、水洗いができない場合は、濡らしたウエスを洗い面を  
 拭き上げてください。



— 中性サビ除去剤 —  
**アレスリフレ BL**  
 <959-007>

**建築素材を傷つけずサビを  
 分解除去します。**

建築素材に付着・浸透してしまった金属サビや汚れを分解・除去する製品です。中性のため建築素材の劣化や植栽の汚染等を発生させません。従来の酸性薬剤では、トラブルの原因となっていた石材・コンクリート・ステンレス・真鍮等の素材に使用することが出来ます。



蛇紋石のサビ除去による変色の修復

容 量	400g 容器
作業可能目安 (㎡/容器)	1~3
希 釈	なし
使用工具	塗布 ゴムヘラ

●作業可能目安 (㎡/容器)：素地の状態によって標準値を超えることがあります。  
 ※既調合無希釈タイプになります。

**【注意事項】** 使用前に、必ず施工要領書をご確認ください。  
 ※薬剤がかかると影響を受ける物 (ガラス・サッシ・植栽等) もあるため、必ず事前に影響を確認し必要に応じて養生してください。  
 ※ポリッシュ加工仕上げの金属に使用した場合は、表面の艶を損なうことがあります。  
 ※衣服に付着した場合、脱色のおそれがあります。

**特 長**

- 石材・コンクリート・塗装面等に付着した鉄・銅などの各種金属サビを分解・除去します。
- 成分が中性のため石材を傷めることはありません。
- ペースト状になっているので、壁面や垂直スペースでも効果を発揮します。

**用 途**

- コンクリートに付着・浸透したサビの除去。
- 真鍮・金属モールの黒ずみ・サビの除去。
- ステンレスに付着したサビの除去。
- 接着剤の攪拌不良により大理石に発生したシミの除去。  
 (必ずご相談の上ご使用ください。)

**施 工 要 領**

**1 テスト洗浄**

事前に目立たない部位で、原液でテスト洗浄を行い、異常がない事を確認してください。

**2 薬剤塗布**

洗浄しない部位には、アレスリフレBLがかからないように養生してください。  
 ●アレスリフレBLは原液で使用してください。  
 ●除去したいサビ部分にヘラ等を用いて、アレスリフレBLを塗布してください。  
 ●サビの量に応じて1mm~3mm程度厚塗りしてください。  
 ●洗浄面を濡らさず、乾いた状態で作業を行ってください。

**3 放置**

反応を確認しながら5分~20分程度放置してください。  
 ●時間が経つとサビの発生している部分は反応して紫色になります。  
 ●長時間放置しすぎると、反応した紫色が素材に染み込むことがありますので、20分以上放置する場合は、必ず事前にご相談ください。

**4 拭き取り**

ウエス・ヘラ等で紫色に反応した薬剤を除去する。  
 ●水で流す前にできる限り入念に薬剤を除去してください。

**5 水洗い**

残った薬剤を水で洗い流す。  
 ●ブラシ等で擦り洗いしながら、アレスリフレBLが残らないように、入念に水洗いしてください。  
 ●紫色の液体となって流れるので廃水には注意してください。

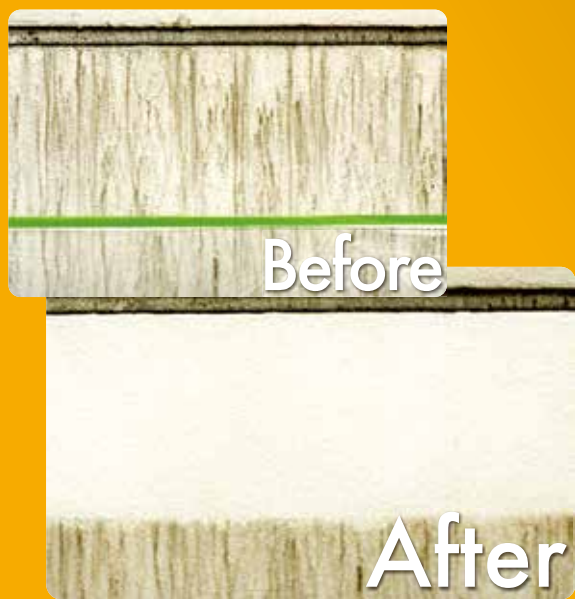
— 強力拭き取りクリーナー —

# アレスリフレ B<sub>J</sub>

<959-004>

拭き取るだけで頑固な汚れを  
除去します。

この商品は、浸透力・乳化力・分散力そして  
総合的な洗浄力に優れ、経年の水垢等あらゆる  
汚れを拭き取るだけで除去します。



塗装壁の汚れの洗浄

容 量	300g 容器	4kg 容器
作業可能目安(m <sup>2</sup> /容器)	3~6	66~100
希 釈	なし	水
希 釈 倍 数	—	薬剤 1 : 0~3 水
使用 工 具	擦り洗い ウェス	

●作業可能目安(m<sup>2</sup>/容器):素地の状態によって標準値を超えることがあります。

※300g 容器は、既調査無希釈タイプになります。

【注意事項】使用前に、必ず施工要領書をご確認ください。

※窓ガラスやその他の軽い汚れには、原液を約 10 倍に薄めて使用してください。

※塗装面は、原液で使用すると光沢低下する場合がありますので、倍以上に薄めて使用してください。

BJ  
CLEANER BJ

## 特 長

- 塗って拭き取るだけで経年の汚れや油汚れを落とします。
- 素材を殆ど傷めることがありません。
- 塗装面・アルミ・ガラス・ポリカーボネートなど水分の浸透しないあらゆる素材に対応します。
- 環境にもやさしい洗浄剤です。
- 塗装面の小さなキズに入り込んだ汚れを除去します。

BJ  
CLEANER BJ

## 用 途

- 塗装面・床塩ビシート(共用部廊下等)・プラスチック(スイッチボックス・ホワイトボード等)・デザインテント・エアコン室外機・ロッカー等の汚れのリフレッシュ。

## 施工要領

### 1 テスト洗浄

事前に目立たない部位で、テスト洗浄を行い、異常がない事を確認する。

- 素材に水が染み込むもの(布・木・エマルジョン塗装等)には使用できません。

### 2 養生

洗浄しない部位に、アレスリフレBJがかからないよう養生してください。

### 3 薬剤塗布

「薬剤 1 : 水 0~3」の比率で希釈して使用し、ウェス等の布に染み込ませて拭き取るか、素材に滴下して同時に拭き取ってください。

- 汚れのひどい箇所は、作業を繰り返してください。または、釈倍率を原液に近づけてパット等で擦り洗いし、同時に拭き取ってください。
- アレスリフレBJは(希釈すると特に)擦ると泡が出るのでご注意ください。

### 4 拭き取り

最後に水洗いもしくはウェスで水拭きしてください。

- アレスリフレBJの成分が残らないように念入りに洗い流してください。

# プライマー除去剤 アレスリフレ PR

<959-009>

## プライマーやエポキシ樹脂を 除去します。

一年点検等、施工完了後に変色して問題となる防水剤プライマー・エポキシ樹脂を水性でありながら軟化させ除去することができます。



磁器タイル表面のウレタン防水プライマーの除去

容量	100cc 容器×6 本セット
作業可能目安 (㎡/容器)	1.2~2
希釈	なし
使用工具	拭き込み ウェス

●作業可能目安 (㎡/容器): 素地の状態によって標準値を超えることがあります。  
※既調合無希釈タイプになります。

**【注意事項】** 使用前に、必ず施工要領書をご確認ください。  
※薬剤がかかると影響を受ける物 (ガラス・サッシ・植栽等) もあるため、必ず事前に影響を確認し必要に応じて養生してください。  
※あらゆる塗膜を軟化させる能力があるため、塗膜に付着させないでください。  
※本品は、塗膜も軟化させます。(塗膜除去にも使用できます。)

## PR 特 長

- 水性であり安全性が高い製品です。
- ゲル状液体で垂れにくいいため、垂直面への作業性にも優れます。
- タイル素材 (塗装面を除く) を傷めることなく除去することができます。

## PR 用 途

- シール工事の際にこぼれたプライマーの樹脂成分を除去。
- エポキシ樹脂注入後のノリ跡やトルエン等で拭きあげた際に残留したエポキシ樹脂を除去。

## 施工要領

### 1 テスト洗浄

事前に目立たない部位で、原液でテスト洗浄を行い、異常がない事を確認してください。

### 2 養生

植栽・ガラス等の不具合が予測される部材には、アレスリフレPRがかからないよう養生をしてください。

- 五月やつつじ等、抵抗力の弱い植物には特に注意してください。

### 3 薬剤塗布

アレスリフレPRを、洗浄対象部位に塗布します。

- 薬剤を垂らさないように注意してください。
- アレスリフレPRは無希釈で使用してください。
- アレスリフレPRを塗布したまま放置しないでください。

### 4 拭き取り

薬剤を塗布した部分を、ウェスで拭き込んでください。

- 薬剤塗布後5~30分程放置させてからウェスで拭くと汚れが落ちやすくなります。
- プライマー除去できるまで「薬剤塗布と拭き込み」を何度も繰り返してください。

### 5 水洗い

最後に、水で洗浄面を洗い流してください。

- 作業環境により、水洗いできない場合は、濡らしたウェスを用い洗浄面を拭き上げてください。



# アレスリフレッシュ各品

アレスリフレッシュ各品は、使用方法を間違えると不具合の発生も予測されます。使用前に、必ず施工要領書をご確認ください。



茶色のパッド  
住友3M  
スポンジライト ルドパッド  
No.7447(茶)業務用

白色のパッド  
住友3M  
スポンジライト ルドパッド  
No.8440(白)

## アレスリフレ Q&A

### Q 水養生とは何ですか？

A 薬剤洗浄の前にあらかじめ水洗いや水散布することです。素材の温度を下げたり洗浄剤の馴染みを良くし、洗浄効果を高めます。また、ガラスなどを濡らしておくことで、飛散した場合の水洗いが楽になり、曇りを抑制する効果があります。

### Q 含まれる成分の有機酸は、サビを促進させることはありませんか？

A 特にステンレスや鉄素材において、薬剤が付着したまま放置しますとサビが促進します。洗浄後は薬剤を速やかに除去してください。また、他の部分に飛散する場合もあるので、周辺も水ウエス等で入念に除去してください。

### Q アレスリフレッシュは、下水に流してもよいですか？

A すべての場合で OK とは答えられません。アレスリフレッシュに排水規制物質は含まれていませんが、アレスリフレ BL など色のついたものは、汚染防止法の対象となる可能性があります。産業廃棄物として処理してください。

### Q アレスリフレッシュは、植木にかかっても大丈夫ですか？

A 基本的にはいけません。TI は有機酸主体の薬剤で、性分解性もあり土中で自然分解されますが、葉にかかると葉枯れすることがあります。高圧洗浄等によって薄まった状態ならほぼ枯れませんが、植物は季節によって枯れやすい時期があったり、デリケートな種類もありますので、念のため養生してから洗浄してください。(特に弱いのがサツキやツツジ) なお、アレスリフレ F 以外はすべて同様です。

### Q アレスリフレTIで洗浄困難なタイルは、どんなものですか？

A 40~50 年前に流行した濃い焼物タイルやパールタイル・ラスタータイル及びプリント処理した特殊タイルなどは洗浄が困難です。(塩酸の影響がある他の製品などでは絶対にダメです。) 一般的に現代建築に使われているほとんどのタイルに効果があります。

### Q アレスリフレTIがガラスに付着した場合、曇ることがありますか？

A 曇ることがあります。塩酸やフッ酸アンモンが含まれた他製品と比較すると、はるかに程度は良いですが、それでもガラスによっては曇ることがあります(特に高温時)。作業前にガラスに水をかけておき(水養生)、飛散したら速やかに水洗いするか、あらかじめ養生してから作業してください。

### Q アレスリフレFの耐用年数は、どれくらいですか？

A 【汚染性】実物件で耐久性については、3年経過の物件において、すべて大変良好な状態を維持していることを確認しています。現在、パネル試験のデータ取りは進行中で、まだ報告できる場所まで至っていません。  
【耐候性】促進試験としては、セラ M レタンの試験終了後の塗板をアレスリフレ F で光沢復旧し、その保持率を測定しています。促進試験 1200 時間での保持率は 80%以上となっており、JIS A 6909 耐候形 2 種(ウレタンレベル)の確認で、部位や環境にもよりますが、5年程度の耐用年数が期待できます。

### Q アレスリフレFを拭き取る状態の半乾きとは、どれくらいですか？

A アレスリフレ F は、塗布後すぐに半乾きになります。乾いてしまうと拭き取り効果が落ちむらになりやすいので早めに拭き取ってください。ムラになった場合は、水ウエスで入念に拭き取った後、再度作業を実施してください。

### Q アレスリフレFを施工した部位への塗装は可能ですか？

A 脱脂が必要です。ペーパーによる目荒らしがよいでしょう。そのままでは、テープ付着も悪く、付着不良となります。

### Q アレスリフレALやSTの洗浄後、アレスリフレFの工程を省略してもいいですか？

A 【アルミ】基本的にはアレスリフレ F の仕上げをおすすめします。省略した場合、元々サビが発生していた素材ですと、比較的早期に再発することがあります。但し、素材の状態によっては白化を生じるケースもありますのでご注意ください。(アレスリフレ F の注意事項をご参照ください。)  
【ステンレス】ステンレスは酸によってサビやすいため省略できません。アレスリフレ ST も酸性の薬剤であるため、施工時に周囲へ飛散させてしまうと、そこからサビが発生する場合があります。サビ発生抑制のためと表面保護のためにアレスリフレ F の工程は省略しないでください。

アレスリフレッシュ各品は、使用方法を間違えると不具合の発生も予測されます。使用前に、必ず施工要領書をご確認ください。  
使用前に、必ず目立たない箇所でテストし汚れ落ちや部材への影響を確認してください。

また、内容物と金属容器との化学反応により容器が膨張することがありますので、金属容器への詰め替えは絶対におこなわないでください。

【ご使用上の注意事項】下記の注意事項を守ってください。詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

<b>予 防 策</b>	取り扱い作業中・乾燥中ともに換気のよい場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛を着用すること。 本来の目的以外に使用しないこと。 指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。	吸 入 し た 場 合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。 飲 み 込 ん だ 場 合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。 漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。
<b>保 管</b>	指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。	
<b>廃 棄</b>	本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)	
<b>施工後の安全</b>	本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。	
<b>対 応</b>	目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。 皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。	

## 関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ  
www.kansai.co.jp

北海道 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757  
東北 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073  
北関東信越 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223

東京 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935  
中部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981  
大阪 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603

中国 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285  
四国 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950  
九州 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

\*本カタログの内容については、予告なく変更することがありますのであらかじめご諒承ください。

(23年08月20日PKO) カタログNo.G005

